

2022年12月 西病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022年12月12日（月）15：00～16：00
開催場所	医療法人康雄会 西病院 会議室
出席委員名	富田 博之、田中 正信、内田 みほ、齊藤 なおみ、齊藤 政子
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>1.バイエル薬品株式会社 一脳卒中リスクのある18歳以上の心房細動の患者を対象に、脳卒中又は全身性塞栓症の発症抑制に関する、経口 FXIa 阻害薬 asundexian (BAY 243334)の有効性及び安全性をアピキサバンと比較する多施設共同、無作為化、実薬対照、二重盲検、ダブルダミー、二群間並行群間比較、第III相国際共同試験— 『医療機関1』 【審議事項】 ①治験実施の可否 新たに実施する予定の治験について、治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【報告事項】 なし</p> <p>2. バイエル薬品株式会社 一脳卒中リスクのある18歳以上の心房細動の患者を対象に、脳卒中又は全身性塞栓症の発症抑制に関する、経口 FXIa 阻害薬 asundexian (BAY 243334)の有効性及び安全性をアピキサバンと比較する多施設共同、無作為化、実薬対照、二重盲検、ダブルダミー、二群間並行群間比較、第III相国際共同試験— 『医療機関2』 【審議事項】 ①治験実施の可否 新たに実施する予定の治験について、治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【報告事項】 なし</p> <p>3. 大塚製薬株式会社 一大塚製薬の依頼による心性浮腫（うつ血性心不全）を対象とした OPC-131461 の第II相試験— 【審議事項】 ①治験実施の可否 新たに実施する予定の治験について、治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【報告事項】 なし</p>

	<p>4. アストラゼネカ株式会社</p> <p>—推算糸球体ろ過量（eGFR）20 mL/min/1.73 m² 以上の慢性腎臓病患者を対象に、ジボテシタンとダパグリフロジンを併用投与した場合の有効性、安全性及び忍容性を評価する第2b相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較用量設定試験—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 治験実施状況の報告</p> <p>治験期間が1年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
	<p>5. アストラゼネカ株式会社</p> <p>—高カリウム血症又は高カリウム血症のリスクを有する慢性腎臓病（CKD）患者のCKD進行におけるジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物の有効性試験—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 治験に関する変更</p> <p>治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
	<p>6. バイエル薬品株式会社</p> <p>—左室駆出率40%以上的心不全患者（NYHA心機能分類II～IV度）における罹患率及び死亡率に関して、finerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 新たな安全性情報に関する報告</p> <p>今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>② 新たな安全性情報に関する報告</p> <p>今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>③ 重篤な有害事象に関する報告</p> <p>今回発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
	<p>7. ノボノルディスクファーマ株式会社</p> <p>—ノボノルディスクファーマ株式会社の依頼の末梢閉塞性動脈疾患有する2型糖尿病患</p>

	<p>者を対象としたセマグルチド 第 III 相試験—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 新たな安全性情報に関する報告</p> <p>今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>② 新たな安全性情報に関する報告</p> <p>今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
8.	<p>日本メドトロニック株式会社</p> <p>—SPYRAL HTN-ON MED 臨床試験—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 治験実施状況の報告</p> <p>治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
9.	<p>(治験国内管理人) SINOMED 株式会社</p> <p>—The PIONEER III Trial A Prospective Multicenter Global Randomized Controlled Trial Assessing the Safety and Efficacy of the BuMA Supreme™ Biodegradable Drug Coated Coronary Stent System for Coronary Revascularization in Patients with Stable Coronary Artery Disease or Non-ST Segment Elevation Acute Coronary Syndromes—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 治験実施状況の報告</p> <p>治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
10.	<p>住友ファーマ株式会社</p> <p>—住友ファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした SEP-363856 の第 II/III 相試験—</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 新たな安全性情報に関する報告</p> <p>今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p>

	<p>なし</p> <p>11. 株式会社アットワーキング 中等度から強度近視（近視又は近視性乱視）患者を対象とした有水晶体後房レンズの多施設共同試験—ATW 001 の有効性と安全性の検証試験— 『医療機関 1』</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 新たな安全性情報に関する報告 今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p> <p>12. 株式会社アットワーキング 中等度から強度近視（近視又は近視性乱視）患者を対象とした有水晶体後房レンズの多施設共同試験—ATW 001 の有効性と安全性の検証試験— 『医療機関 2』</p> <p>【審議事項】</p> <p>① 新たな安全性情報に関する報告 今回新たに入手した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>【報告事項】</p> <p>なし</p>
	<p>審議事項は他医療機関からの審議依頼による</p> <p>次回の治験審査委員会開催予定は 2023 年 1 月 16 日とする</p>